

## 第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算について

### 1 平成30年度事業計画について

地域の里山林等を整備する森林ボランティアグループやCSR（社会的責任）活動の一環として森林整備を行う企業等が増えるなど、近年、自主的な森づくり活動が積極的に展開されている。

これら森林ボランティアグループ等と連携を図りながら、参加者が森の恵みを楽しみながら森づくりなどを行う取り組みを推進する。

#### (1) 総会及び運営委員会の開催

① 総会の開催

1回～5月

② 運営委員会の開催

4回～5月・7月・9月・3月

#### (2) 県民が育て楽しむ森づくり活動支援事業(補助事業)

おかやま森づくりサポートセンターの会員が参加者を公募して行う、地域の里山林等の整備など自主的な取り組みに対して支援を行い、県民の森づくり活動などへの参加を促進する。

平成30年度においても、サポートセンターの会員を対象に事業募集を行う。

・実施予定団体 24団体

#### (3) 森の恵みを楽しむ活動支援事業(委託事業)

広く県民が森林及び森林活動に関する理解と関心を深め、森づくり活動への積極的な参加を促進するため、サポートセンターの中核となる団体に委託し、「植樹

・保育のつどい」など森林整備活動を実施する。

・開催予定 8回

#### (4) 資機材の貸出

森づくり活動を支援するため、森林ボランティアグループや企業等へ、活動に必要なヘルメットや手ガマ、手ノコなど資機材の貸出を行う。

## **(5)指導者の登録及び派遣・紹介**

森づくり等に関する知識・技術を有する指導者を「森づくりサポーター」として登録し、学校等が行う森林・林業教室や森林保全活動などに対し、サポートセンターから指導者（森づくりサポーター）を派遣する。

- ・ 指導者の派遣予定 10回

また、企業等が行っている森林保全活動や自然に親しむ活動等に指導者が必要な場合、指導者の紹介を行う。

## **(6)森林活動の相談窓口**

サポートセンターの本部及び各支所に、森づくりなどに関する指導助言を行う相談窓口を設置する。

## **(7)森林ボランティアグループ等の交流促進**

研修会や活動事例発表会等の開催により、森林ボランティアグループなどの交流を促進し、活動の充実を図るとともに、ネットワークづくりを行う。

また、ホームページを一部リニューアルし、森づくりに関する情報交換を推進する。

## **(8)森づくり指導者研修会等の開催(委託事業)**

森林ボランティアグループ等の自主的な取組を実践面から支える人材を育成するため、森づくりの指導者を対象とする研修等を実施し、県民が育て楽しむ森づくりを推進する。

- ・ 開催予定 2回

※ サポートセンターの中核となる団体に委託し、当センター会員の指導者を対象とした研修と一般の森づくり指導者を対象とした研修を、それぞれ1回開催する予定。